

■松田権六 漆芸家。“うるしの神様”。独自の蒔絵技法を確立して、人間国宝。日本工芸会を結成して、振興に尽力。

まつだごんろく

白馬会・・・1896＝ 金沢市大桑町で、農家に生まれる。

日比谷公園・1903＝ 7歳： 仏壇職人の兄孝作について漆技を習得し始め、

日露戦争終・1905＝ 9歳：

明治天皇没・1912＝16歳：

第一次大戦始1914＝18歳： 石川県立工業学校を卒業。東京美術学校漆工科入学し、六角紫水に師事。

金沢に伝わる五十嵐家の蒔絵技法や、当時の東京に伝わった各流派の技法を習得し、

ベルサイユ条約・1919＝23歳： 卒業制作「草花鳥獣文小手箱」を提出して、卒業。

原敬首相暗殺1921＝25歳： 朝鮮楽浪の漆工出土品の修理を行う。

関東大震災・1923＝27歳：

治安維持法・1925＝29歳： 六角紫水らの推薦で株式会社並木製作所に入社。万年筆や喫煙具関係などの漆工加飾品を手がける。

円本時代始・1926＝30歳： 金沢で沢田文子と結婚。

金融恐慌・・・1927＝31歳： 並木製作所を退職し顧問となる。東京美術学校助教授に就任し、

共産党事件・1928＝32歳： *御大札御剣や伊勢神宮遷宮祭具の製作をはじめ、皇室関係の漆塗装に従事、

世界恐慌・・・1929＝33歳： *帝展で「蒔絵飾箱秋の夜」が特選。

満州事変・・・1931＝35歳： 帝国議会議事堂御便殿漆工事を依頼された東京美術学校の命で監督となり、諸室の漆芸装飾を行う。

五一五事件・1932＝36歳：

日中戦争始・1937＝41歳：

日米開戦・・・1941＝45歳：

創価学会検挙1943＝47歳： 東京美術学校教授に就任、

年金+総武装 1944＝48歳： 「蓬萊之欄」、

敗戦・・・1945＝49歳：

新憲法施行・1947＝51歳： 帝国美術院(日本芸術院)会員、

朝鮮戦争始・1950＝54歳：

独立回復・・・1951＝55歳：

55年体制始・1955＝59歳： *重要無形文化財(蒔絵)保持者に指定され、日本工芸会を結成、理事。以降、毎年日本伝統工芸展に出品、

インスタントメン・1958＝62歳： 日展を退会。

美智子妃・・・1959＝63歳：

安保闘争・・・1960＝64歳：

全国総合計画1962＝66歳： 日本工芸会理事長となった。

TV宇宙中継始1963＝67歳： 文化功労者となる。

東京リビック 1964＝68歳： 岩波新書「うるしの話」を刊行し、

大学紛争始・1965＝69歳： 毎日出版文化賞受賞。「蒔絵竹林文箱」。

いざなぎ景気1966＝70歳： 日本工芸会理事長を辞任。

美濃部都知事1967＝71歳： 勲三等旭日中綬章。設立に尽力した輪島市漆芸技術研修所の研修事業がはじまり、その講師となる。

震ヶ関じり。 1968＝72歳：

日中国交回復1972＝77歳： 羽野禎三共編で「時代椀大観」。「四十雀模様二段棚」、

石油ショック1973＝78歳： 著書「蒔絵松田権六」。

角栄金脈辞任1974＝79歳： 勲二等瑞宝章。

田中角栄逮捕1976＝80歳： 文化勲章を受章し、

JALハイジャック・1977＝81歳： 著書「図案日誌」。

成田衝突・・・1978＝82歳： 金沢市名誉市民、

・・・1981＝85歳： 著書「うるしのつや」。

デイズ・ニューランド 1983＝86歳： 輪島市名誉市民、

バブル始・・・1986＝90歳： 心不全で*没した。毎年出品し続けた日本伝統工芸展に遺作「有職文蒔絵螺鈿飾箱」。

平凡社百科事典、